

授業科目名 (ナンバリングコード)	情報処理 A (113A0-2202)		授業形態	演習	授業科目区分		一般科目 (総合科目)			
担当教員名	和田 智仁・今泉 拓				補助担当者名					
単位数	2 単位		履修年次	1年次		受け入れ人数	1 クラス60名以内			
授業の概要	コンピュータとネットワークは現代社会に広く浸透し利用されている。学生生活においても情報の収集やレポート作成、各種手続きなどコンピュータとネットワークの利用は欠かせない。また、デジタル革新が進む中で、数理・データサイエンス・AIへの関心を高めつつ、これらを適切に理解し活用する基礎的な能力が重要となる。 本授業では、個人または情報処理演習室のパソコンを使用した演習を通じ、コンピュータとネットワークに関する基本的な知識と利用方法、およびデータサイエンスの基礎を学ぶことを目的とする。また、情報倫理や大学の情報セキュリティポリシーについて理解し、それらに沿って行動できるようになることを目標とする。 本授業により、新入生が大学生活を送るうえで身につけておきたい情報技術と、それに関連する知識を習得できる。 【授業に含まれる活動】○・・・実施あり、×・・・実施なし、・・・授業の進捗状況等、場合によっては実施あり グループワーク()、ディスカッション・討論()、プレゼンテーション・発表(○)、フィールドワーク(×)									
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法						
	D Pで 目指す 資質・ 能力	一般教養・倫理 (科学的表現力, 専門的な知識・教養)	授業期間				定期 試験	その他	割合 %	
			授業	テスト	レポート	発表				
		■ 認知的領域	コンピュータとインターネットの基本的な仕組みと特性について理解する。 データサイエンス・AIの活用領域を知り、活用のための技術を理解する。	○	○	○		○		40
		■ 情意的領域	情報通信技術の活用に関心を持ち、主体的に情報を収集し、利用できる。 情報セキュリティ保全に関して積極的に参加できる。	○		○				15
■ 技能的領域	目的に応じてオフィスソフトウェア等のアプリケーションを利用できる。 各種データの分析を行い、結果を適切に表現できる。 情報セキュリティに配慮し機器やシステムを利用できる。	○	○	○		○		45		
成績評価の基準	授業の際に提示される課題の実施状況(50%), 技能試験・期末試験(50%)によって評価を行う。 なお、本授業では10 分間で日本語の文章300 文字以上を入力できるタイピング能力の習得を必須とする。									
テキスト、教材 参 考 書	授業は教科書に沿って実施しますので必ず準備してください。なお『AI入門』『情報処理B』でも同じ教科書を使用します。 保本正芳, 『基礎からはじめるデータサイエンス』, noa出版, 2022, @2,200円。									
履修条件・ 関連科目	教科書を持参すること。 指示がある場合にはノートパソコンを持参すること。		備考(教員メッセージ含む)		情報処理演習室の収容人数の都合により、演習の際は4クラスに分けて開講する。 詳細はWebClassに掲示するので、そちらを確認すること。					
オフィス・アワー	和田：メール等で確認してください 今泉：メール等で確認してください									
授業計画										
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)					
1	和田 智仁 今泉 拓	授業ガイダンス, アカウントとパスワード			[授業前]パソコンの初期セットアップ (1時間) [授業後]情報処理演習室, パソコン, WebClassの利用方法復習 (1時間)					
2	〃	機器の設定, クラウドサービスの利用と多要素認証			[授業前]多要素認証に関するビデオ視聴・クラウドサービスの調査(1時間) [授業後]クラウドサービスの設定と利用を行う(1.5時間)					
3	〃	社会で起きている変化・コンピュータ基礎(1)			[授業前]教科書Section 1の予習 (1時間) [授業後]タイピング練習 (1時間)					
4	〃	データ活用を知る・社会で活用されているデータ			[授業前]教科書Section 2の予習 (1時間) [授業後]スポーツ分野におけるデータ活用事例やアプリの調査を行う (1時間)					
5	〃	データ活用を知る・社会で活用されているデータ～ファイル操作～			[授業前]アプリの準備, 教科書Section 2の予習 (1時間) [授業後]授業内容の復習 (1時間)					
6	〃	データ分析の基礎I・データの活用領域～表計算の基礎～			[授業前]教科書Section 3 Step2 Lesson1の予習 (1時間) [授業後]授業内容の復習 (1時間)					
7	〃	データ分析の基礎II・データ活用のための技術～データベース活用～			[授業前]教科書Section 3 Step2 Lesson2,3の予習 (1時間) [授業後]授業内容の復習 (1時間)					
8	〃	データ分析の基礎III・データを守るうえでの留意事項～グラフ～			[授業前]教科書Section 3 Step2 Lesson4の予習 (1時間) [授業後]授業内容の復習 (1時間)					
9	〃	インターネットとメール (データ・AI活用における留意事項)			[授業前]指示された資料・ビデオの確認 (1時間) [授業後]復習, メール の作法確認 (1時間)					
10	〃	アカデミックライティング～文書作成ソフト導入～			[授業前]授業スライドによる予習 (1時間) [授業後]授業内容の復習・レポート作成 (1時間)					

			)
11	"	アカデミックライティングII ~レポートをまとめる~	[授業前]授業資料を使ったの予習（1時間） [授業後]課題作成（1時間）
12	"	顧客分析体験	[授業前]教科書Section 3 Step1の予習（1時間） [授業後]レポート作成（1時間）
13	"	データを表現する・プレゼンテーション基礎I	[授業前]教科書Section 5 Lesson 1,2の予習（1時間） [授業後]課題作成（1時間）
14	"	コンディション記録とタブレットの活用・データ・AI活用の現場	[授業前]スポーツ分野におけるクラウドサービス やアプリの調査を行う（1時間） [授業後]タブレット用アプリを自身の競技活動に 活用する方法を検討しレポートにまとめる（2時 間）
15	"	総合演習（ワープロ・表計算連携，クラウド活用，データを守る上での留意事項）	[授業前]これまでの内容を全体的に復習する（1 時間） [授業後]課題に取り組む（1時間）